

## 令和6年度 第8回教育委員会議事録（要点筆記）

日 時 令和6年11月21日（木）9：00～11：40

場 所 太良町役場教育長室

出席者 鶴崎委員、岩島委員、中尾委員、船口委員、岡教育長、西田社会教育課長、  
與猶学校教育課長、末次指導主事

欠席者 なし

1. 前回の議事録の承認 前回の議事録を委員全員承認

2. 議事録署名委員の指名 船口委員

3. 教育長挨拶

- ・太良町文化祭での小中学生の充実した発表の様子を報告。
- ・学童駅伝大会の子ども達の頑張りに感動。大会の意義を再確認した。
- ・11月11日に部活動検討委員会内部の打ち合わせ会を開催。学校教育課と社会教育課のスタッフでまずは検討を行ったことを報告。今後、関係者を交えて検討をスタートする予定。

4. 報告事項

與猶課長：学校教育課報告事項について説明

(1) 令和6年度12月議会について

- ・議会招集 令和6年12月6日（金）
- ・一般質問 令和6年12月10日（火）～11日（水）
- ・議案審議 令和6年12月13日（金）

(2) 今後の行事予定

- 11月29日（金） 令和6年度市町村教育委員会研究協議会（福岡市）
- 12月6日（金）～13日（金） 12月議会
- 12月19日（木） 太良町いじめ問題等発生防止支援委員会
- 12月24日（火） 小・中学校2学期終業式

11月16日（土）・17日（日）の太良町文化祭には、大ホールだけで2日間で約720名の来場者があった。

(質問等)

船口委員：太良町文化祭の日は寒くなかったので、会場には年配の観客も多かった。

岡教育長：平均して会場には観客がいたように感じた。初日昼前の最後の個人発表では、保護者等退場される方が多く、観客が少なかった。プログラムの順序を変え

るなど、検討が必要。

西田課長：社会教育課の11～12月の事業報告及び計画について説明

**【事業報告】**

- ・第30回太良町学童駅伝大会（太良町スポーツ協会主催）  
開催日時：令和6年11月9日（土）10時スタート  
場 所：道越環境広場及び周辺道路  
参加チーム：8チーム（男子6チーム、女子2チーム）  
優 勝：男子 多良少年野球、女子 多良ジュニアバレー

**【実施計画】**

- ・バルーン搭乗体験（係留飛行）（太良町青少年育成町民会議主催）  
開催日時：令和6年11月24日（日）7時半から10時  
場 所：太良町営野球場  
定 員：75名（携帯で申し込み済み）
- ・クリスマスフェスタ2024  
開催日時：令和6年12月22日（日）9時から16時  
場 所：太良町自然休養村管理センター・野外音楽堂  
内 容：しめ縄づくり、クリスマスリースづくり、人形劇（おはなし会）、  
親子映画会（FLY!）、クリスマスプレゼント抽選会
- ・ニュースポーツ体験会（よかつ太良クラブ）  
開催日時：令和6年12月22日（日）  
場 所：太良町B&G体育館  
参 加 料：無料  
体験種目：スポーツ吹矢・ラージボール卓球・ボッチャ等
- ・令和7年太良町二十歳のつどい  
開催日時：令和7年1月4日（土）13時から受付  
場 所：太良町自然休養村管理センター・大ホール  
対象者数：多良地区 59名、大浦地区 44名 計 103名（昨年93名）
- ・第52回太良町新春マラソン大会  
開催日時：令和7年1月11日（土）9時30分スタート  
場 所：多良小学校、県道多良岳公園線道路  
参加申込者数：380名（昨年435名）

**（質問等）**

鶴崎委員：「太良町二十歳のつどい」のギャラリーはどこまでなのか。

西田課長：「二十歳のつどい」の家族等参加者については特に制限は設けていない。

與猶課長：新春マラソン大会の申し込みはいつまでなのか。

西田課長：11月8日締め切りだが、現在も受け付けている。今年度は開催日を1月11日の第2土曜日に変更したためか、参加者が前回より少ない状況。

また、町民スポーツ大会については、毎年4月29日の祝日開催で固定してきたが、次年度は祭日を避けて、4月27日の日曜日に開催予定である。

## 5. 議事

第1号議案 令和6年度市町村教育委員会研究協議会 協議内容について

與猶課長：令和6年度市町村教育委員会研究協議会の協議内容等について説明

・研究分科会テーマ

テーマ1 不登校対策について

テーマ2 学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行について

與猶課長：(研究協議会参加者のグループ発表。協議の進め方、それぞれのテーマごとの提出資料と補足資料の内容を説明。)

・研究分科会テーマの協議内容及び手持ち資料について了承された。

(質問等)

○不登校対策について

鶴崎委員：太良町の教育支援センター「おれんじ」は学校内にも設置されているのか。

與猶課長：教育支援センターは学校内には設置されていない。

鶴崎委員：大浦地区には教育支援センターは設置されていないのか。

與猶課長：教育支援センターの設置は大橋記念図書館内の1箇所だけである。

中尾委員：教育支援センター「おれんじ」の先生は何人いらっしゃるのか。

與猶課長：「おれんじ」の勤務者は2人である。

岡教育長：子どもたちと根気強く関わっていく必要があり、丁寧に指導をしてもらっている。

岩島委員：「上手ね」とか、その子に光るものを見つける周りの目が大切で、それが成長を促す力になる。

中尾委員：太良町には、放課後子ども教室「きらり」などの活動もあるので、これらの機会をとらえて、新しい体験等多くのものに触れてもらいたい。

船口委員：「きらり」には民生委員の方も関わられていて、色々な立場の方から教えてもらう機会となる。学校とは異なる教え方が、子どもにもいい影響を与えていると感じる。

岡教育長：学校に登校できない子どもでも修学旅行には参加することができたと学校長から聞いた。子どもを迎え入れる学校の温かい体制ができているのだと感じた。

岩島委員：太良町の不登校にかかる支援は素晴らしいと思う。校内支援センターができれば最高だと思う。

船口委員：教育支援センター「おれんじ」については、当センターの指導員と心の教室相談員、学校の先生方、保護者などとの連携のもと、「おれんじ」への通学を勧めるという流れで実施されるサポートなのか。

與猶課長：連携してサポートしている。

中尾委員：教育支援センター「おれんじ」の先生は毎日出勤されているのか。

末次指導主事：基本的には、両先生とも月曜から金曜まで毎日来てもらっている。

中尾委員：教育支援センター「おれんじ」の先生は、各学校で勤務されている特別教育支援の支援員とは違う仕事をされているのか。

與猶課長：教師とともに子どもを支援する特別教育支援員とは業務形態・内容は異なる。

「おれんじ」の先生方は、元教員と元保育士であり、この仕事につかれる前も子どもと関わる職に就かれていた方である。

#### ○部活動について

鶴崎委員：部活動については、今後地域クラブと本業との兼業が進んでいくと思うが、町の職員が兼業した場合、町から手当が出るのか。

岡教育長：地域クラブについては、兼業した職員に対しての町からの手当はない。

岩島委員：土日の部活動の指導を外部指導者をお願いした場合、平日の指導は教員がするわけなので、外部指導者と教員の考え方の違いが出てくるのではないかと懸念する。平日の活動、土日の活動を指導する 2 人の指導者の考え方が一致してないと難しい状況が生じると思う。

岡教育長：おっしゃる通り、学校の教員と外部の指導者の連携が重要となる。

#### ○その他

##### ・歴史民俗資料館の運営について

本資料館に小学校低学年が見学に来た場合、説明してくれるスタッフが必要。また、その見学の様子をケーブルテレビで放映してもらえば、歴史民俗資料館のPRにもなる。また、展示にストーリー性を持たせるなど工夫して、多くの人が来場するきっかけとなればと考える。

##### ・中学校の佐賀テストについて

佐賀テストの結果、50 点満点で数学の県の平均点が 14 点で、町内中学校の平均点はそれよりも低かったと聞いた。学力向上を図るためにも、先生方の指導に期待する。

◎教育委員会の次回開催＜12 月 24 日（火）9：00～ 教育長室＞を決定し散会。

終了 午前 11 時 40 分